

マイナビ ツール・ド・九州2024×Locus(ローカス)プログラムの成果報告について



■プログラム概要／マイナビLocus(ローカス)

※ローカス…意味は「起点」、地域(ローカル)にフォーカスするという意味

- ・目的 福岡県・熊本県・大分県の高校生たちが、自転車チームの様に地元企業と連携し、それぞれの地域が抱える課題について共に解決策を模索する。(探究学習プログラム／R6.5月～R7.3月)
- ・課題テーマ 福岡・熊本・大分それぞれで、皆が住み続けたいと思ってもらう為に自分たちは何ができるか？
- ・参加高校生 約400名(福岡5校、熊本4校、大分2校)
- ・協力企業数 福岡11社、熊本10社、大分6社、

<R6年度スケジュール>

①課題・テーマのインプット(5月～7月)
題材、テーマの説明、決定

②学内探究(5月～7月)
自主探究学習

③フィールドスタディ(8月～9月)
地元企業との意見交換

→「企業の視点からの解決案」を聞き、
「地域の課題解決の視点」を養う。

④事後学習(9月～10月)

他校研究内容の相互確認

→「他の地域に住む高校生の視点」を養う。

⑤マイナビ ツール・ド・九州見学(10月11日～13日)→「実際の大会を視察・体験」する。

⑥磨き上げ(10月～11月)
マイナビ、九経連から助言

⑦成果報告会(12月) プレゼン動画視聴
マイナビ ツール・ド・九州開催各県担当者、マイナビ、九経連による講評

⑧最終報告(1月～)
代表校が知事へ発表(各県2校)



学校	人数
西南女学院高校	31名
九州国際大学付属高校	95名
県立戸畑高校	6名
県立宗像高校	26名
公立古賀竟成館高校	15名
計	173名

(協力企業／福岡)※五十音順

株式会社アンサー倶楽部

株式会社北九州銀行

株式会社キューベン

西鉄バス北九州株式会社

株式会社毎日新聞社西部本社

宗像市役所

一般社団法人海峡都市関門DMO

北九州市役所(観光課・Z世代課)

トヨタ自動車九州株式会社

株式会社福岡銀行

株式会社三森屋